



スズメノカタビラ

イネ科 花期 3～11月
 高さ 10～30cm。葉は幅 2～3mm の線形でやわらかい。長さ 4～8cm の円錐状の花序に淡緑色の小穂を多数つける。人家周辺や畑・道ばたなどいたるところに生え、雑草といわれるものの代表の一つ。



カズノコグサ

イネ科 花期 6～7月
 高さ 30～90cm。葉は幅 0.5～1cm の線形。花序の先に短い枝をだし、淡緑色の小穂を多数密につける。水田やあぜなどに生え、名前は成熟した花序が黄色になるのをカズノコに見立てたもの。



スズメノテッポウ

イネ科 花期 4～6月
 高さ 20～40cm。全体にやわらかく緑白色を帯びる。穂を抜き取った葉軸を草笛にしてピーピー鳴らして遊ぶので、ピーピーグサともいう。田起こし前の水田などに一面に生える。



チガヤ

イネ科 花期 5～6月
 高さ 30～80cm。葉がまだ短いころ花穂が伸び、花期の後に白い毛でおおわれて目立つ。河川敷や田畑の周りに群生し、群がって生えるところから千のカヤ。カヤは屋根を葺くのに使うイネ科の植物の総称。